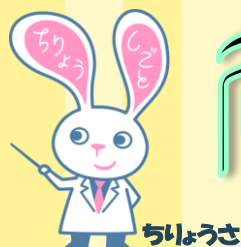


治療と仕事の 両立支援セミナー



講師紹介・セミナー概要

高橋 都 先生

NPO法人日本がんサバイバーシップ
ネットワーク 代表理事



略歴：一般内科医として都内で10年勤務後、東京大学大学院で国際保健学を専攻。複数大学で社会医学系の教員として勤務。2013～2020年に国立がん研究センターがんサバイバーシップ支援部長として勤務。厚生労働省の「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」作成にも取り組む。定年退職後、上記NPO法人を設立。

職場の仲間ががんになったら ～我が社のはじめの一步をみつけよう～

「がん治療と仕事の両立支援」は重要課題ですが、事業場からは「どこから取り組めばよいかわからない」という声も聴かれます。本講演では我が社の＜はじめの一步＞をみつけるためのポイントについてお話しします。

中村 晃子 先生

千葉県がんセンター 患者総合支援センター/
がん相談支援センター 専従看護師

～がん相談支援センターでできる、しごとの相談～
治療と仕事の両立には、まず相談することが大切です。治療や仕事の相談を受けるがん相談支援センターの役割をお話しします。

治療と仕事の両立支援とは

病気を抱えながらも、働く意欲・能力のある労働者が適切な治療を受けながら生き生きと働き続けられる社会を目指す取り組みです。

開催日時

令和8年1月28日（水）

14:00～16:00

開催場所

千葉県自治会館 9階会議室
（千葉市中央区中央4-17-8）

※公共交通機関を利用し、ご来場ください。

定員

80名 ※定員に達し次第受付は終了します。

申込方法

専用申込フォーム（以下のURL又は二次元コード）より必要事項を入力の上、お申込みください。

【URL】

https://jsite.mhlw.go.jp/form/pub/roudou12/202510_02_chiryo_to_shigoto_r7seminar

【二次元コード】



主催

千葉県地域両立支援推進チーム

問合せ先



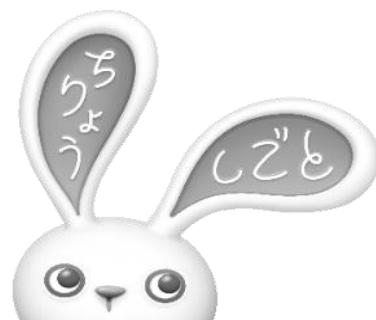
厚生労働省 千葉労働局 健康安全課

TEL：043-221-4312

事業者、人事労務担当者の皆さま

病気になっても仕事を続けられるための

治療と仕事の両立支援



千葉産業保健総合支援センターの支援内容

無料

相談対応	電話等による両立支援に関する質問や相談に対応します。 ※仕事の紹介や斡旋は行っていません。
個別訪問支援	事業所を訪問し、相談への対応、両立支援制度導入の支援、 風土作りのための意識啓発研修を実施します。
個別調整支援	事業者と病気になった労働者が、治療と仕事の両立に取り組める よう調整支援を行います。 【対象疾患】がん・脳卒中・心疾患・糖尿病・肝炎・難病など
啓発セミナー	各種団体等を対象に、厚生労働省の「事業場における治療と 仕事の両立支援のためのガイドライン」等の普及・啓発を目的 としたセミナーを実施します。

千葉県地域両立支援推進チーム



独立行政法人労働者健康安全機構

千葉産業保健総合支援センター

〒260-0013

千葉県千葉市中央区中央3-3-8 日進センタービル8階

TEL : 043-202-3639 FAX : 043-202-3638

